



深野中学校だより

《校訓》
知性・創造
錬磨・友愛

2025年5月30日
校長 田中 健二

この時期は各地で魅力的な展示会がいくつも開催されています。私も5月中に二つの催しに訪れました。

一つ目は大阪で開催された著名な建築家・安藤忠雄氏の「安藤忠雄展 青春」です。その時の感想を校長室前に掲示しました。ここで紹介します。

憲法記念日の5月3日、グラングリーン大阪で開かれている「安藤忠雄展 青春」を訪れました。その1週間ほど前のバラエティー番組で、安藤先生のインタビューを交えた展覧会の紹介をやっていたのを見て、「大阪でやってんねや。行ってみたいな。」と思ったからです。

安藤先生は世界でも著名な建築家で、大阪生まれ大阪育ち。こよなく大阪を愛しています。貧しい少年時代を過ごす中、建築の世界に魅了され、なんと、独学で勉強を重ね、世界に名だたる建築家として現在に至ります。また先生のプロフィールが面白い。通っていた高校は深野中学の卒業生もいる府立城東工業高校（現在の東大阪みらい工科高校）で、一獲千金を狙って、高校在学中にプロボクサーのライセンスを取得し、10試合ほど出場したそうです。リングネームは「グレート安藤」。その後才能に見切りをつけて、関心のあった建築の世界に足を踏み入れることになりました。今では海外での仕事が85%、国内が15%ほどの割合で精力的に活動なさっているそうです。中東では1件数百億円の仕事もあるとのこと、その規模の大きさに驚かされます。ちょうどこの日は安藤先生が来館されていて、楽しいトークの時間もありました。こてこての関西弁での語り口も飾りがなく、「気さくな大阪のおじいちゃん」といった風情でした。ただし、御年83にして、いまだに精力的に夢を追いつける姿に、この展覧会のテーマ「青春」そのものだと感じました。

先生は近年、「金を持って死なれへんし、これからは恩返しや」という思いから、私費も投じて各地に図書館を建て、それを寄贈しています。大阪の中之島にその第1号があり、同じ取り組みを全国に広げておられます。実は安藤先生は、以前がんを患って、内臓をいくつも切除しています。そのため休みなしで働いていたライフスタイルを改め、一定の休憩を入れ、その時間を読書に充てるようにしたそうです。すると、ますますイメージネーションを掻き立てられて、作りたいものがどんどん浮かんでくるとおっしゃいます。だからこそ子どもたちには、たくさんの本を手にとってもらいたい思いがあるのでしょう。

会場には安藤先生の手掛けた建築物の模型が所狭しと並べられていて、とても見ごたえがあり

ます。また、映像を使ってその場にいるような臨場感あふれる工夫をしている展示もありました。こればかりは実際に自分の目で見なければわからないものなので、ちょっと言葉では表現できません。なんと、中学生は無料なので、もし興味があれば行ってみたいはどうでしょうか。ちなみに先日、「嵐」の櫻井翔さんと安藤先生のトーク番組が放送されていました。年の差はあれども、お二人は長く交流があるそうです。

若者以上に「青春」を謳歌している安藤先生に、少し元気をもらえたような気がしました。

* 地元大阪には、安藤先生の手掛けた、あるいは関わった建築物やプロジェクトがたくさんあります。大阪駅周辺の再開発もそうですし、実は現在開催されている「2025 大阪万博」もそうです。調べてみるのも面白いかもしれませんね。

二つ目は奈良国立博物館で現在も開催中の「超 国宝」展です。こちらも校長室前に掲示準備中です。

5月24日の土曜日、奈良国立博物館で開催中の「超 国宝」展に行ってきました。奈良の神社仏閣が所蔵する国宝を中心に、普段同時に観ることのできないものが一堂に集められ展示されていて圧倒されました。どれもこれもが教科書や資料集等でおなじみのものばかり。しかもたいがい薄暗いところに鎮座しているものがほとんどで、煌々と明るい室内で、360度から観ることができる機会などめったにないのです。「後ろはこうなっていたのか」という驚きがありました。中でも今回の目玉は、法隆寺の観音菩薩立像と、中宮寺の菩薩半跏像です。どちらもそれぞれのお寺で何度か観たことはあったのですが、こんな間近でじっくり拝見するのは初めてで、その優美な姿に魅了されました。個人的には東大寺の秘仏、重源上人坐像がインパクト大でした。いまにも声を発して動きそうなくらいのリアルさと迫力があり、ちょっと怖くなるほどです。他にも百済の王が倭の国（日本）の王に贈った七支刀も人気があります。

こういった展示会は中学生だと無料だったり割安だったりします。できるだけ多くの若い人たちに観覧してもらおうということでしょう。ぜひ皆さんも機会をみつけて足を運んでください。ちなみに奈良国立博物館の周りには、たくさんの鹿がいて餌をねだって近づいてきます。とてもかわいいですよ。ただし、鹿の糞には要注意です。

* 相変わらず寒暖の差が激しい毎日です。大きな行事として、2年生の宿泊学習が終わり、修学旅行が控えています。体調を整えるのが難しい気候なので、ご家庭においても健康管理についてはご配慮をお願いします。保護者の皆様もご自愛ください。